



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 6日 金曜日	試合コード	60
開催地 (都道府県名)	熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	RUS	30	前半	22
16-12				
後半				
14-10				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
7m c				
—				
—				

戦況	見出し	RUSがSWEを破り、5勝でD組1位となる
	前半	<p>全勝同士の対決となったRUS-SWEの一戦は、RUSのスローオフで開始。先制点は、SWEの速攻。RUSもLB8のカットインで追いつく。RUSの高くて堅いDFを、SWEは速いパスワークで崩しにかかる。5分49秒、RUSは速攻から退場と7mTを獲得する。確実に決めて、RUS3-2SWEとなる。8分09秒にRUS77が7mTを決めて、5-3とリードする。10分35秒にSWEがタイムアウトを申請。スピード、パワー、テクニックと、かなりハイレベルな展開になっている。RUSが速攻、リスタートと攻守の切り替えが早く、12分45秒にはエンブティゴールで8-5と流れをつかむ。RUSのパスカットからの速攻が決まって、10-6とじわじわと差が広がる。RUS13のフェイントからカットインやパスワークで、SWEは翻弄される。20分14秒にSWEのRW24が決めて、11-8となる。22分40秒、RUSは再びエンブティゴールで13-9とする。24分20秒にSWEは7mTで得点し、13-10と迫る。SWEのLB8のミドルシュートで2点差にするが、RUS77のミドルや速攻で連続得点し、15-11と差を広げる。29分28秒RUS16-11SWEで、RUSがタイムアウト。終了直前にSWEのLB20のディスタンスシュートが決まり、RUS16-12SWEで前半を折り返す。</p>
後半	<p>4点を追いかけるSWEのスローオフで後半30分開始。PVシュートで得た7mTを決めて、SWEが先制し3点差とする。SWEはGKを下げてCP7人で攻撃を試みる。すぐにRUSは退場者を出すが、RUS36のFBで得点を奪う。4分33秒にもRUSは退場者を出し、その7mTをSWE20が決めてRUS18-15SWEとなる。両チームのGKがファインセーブし一進一退の展開。7分過ぎにSWEの速攻で、18-16となりSWEのペースになる。11分を過ぎて、RUSは3点目のエンブティゴールで19-16とする。直後の7人攻撃でもエンブティゴールで20-16と4点差に戻る。中盤を過ぎて、中盤を過ぎて、SWEはLBIに8を起用し、速いパスワークで得点を狙う。17分50秒に、SWE6がディスタンスシュートで23-19とする。20分を過ぎて4点差のまま。21分39秒RUS24-19SWEで、RUSがタイムアウト。CP4人となったRUSは、GK1がファインセーブを連発して、点差が縮まらない。25分42秒に速攻を決めたRUSが、27-19と8点差にしたところでSWEはタイムアウト。SWEはRUS13にマンツーマンをかける。28分を過ぎ、RUS19のPVシュートで29-21となる。RUSの高さ、スピードがSWEを上回り30-22で、予選5勝目をあげる。</p>	



戦況作成者	中野 靖士
-------	-------

